

● 外来診療のご案内 ●

(2025年12月1日現在)

	診療科	月	火	水	木	金
午前	消化器内科		三原 通晴	三原 通晴		三原 通晴
	循環器内科	廣田 晋一	廣田 晋一	福田 仁也	廣田 晋一	*玉野井 俊介
		福田 仁也	三角 郁夫	三角 郁夫	宮本 信三	三角 郁夫
	代謝内科・糖尿病		*有馬 由佳	*大津 可絵		
	呼吸器内科	鈴村 智子	鈴村 智子	*福嶋 一晃	鈴村 智子	*町田 紘子
	腎臓内科			*岡村 景子		
	外科				*熊大消化器外科	
	整形外科	*久重 雅由				
	脳神経外科	吉里 公夫	吉里 公夫	吉里 公夫	吉里 公夫	吉里 公夫
	健診科	三角 郁夫	*小阪 雅代	*西村 由佳	三角 郁夫	廣田 晋一
午後	消化器内科	*平島 美幸				
	整形外科	*久重 雅由				*高橋 慶亮

○当院では、再診予約制を行っております。診察時に次回予約をお取りください。

予約変更等の問い合わせにつきましては、平日の午後（13：00～16：00）にお願いします。

○予約外の再来患者様へ

医師の学会等で休診がございます。前日に確認の上、来院をお願いします。

*は、熊本大学病院等からの非常勤医師です。

診察受付時間：平日／午前 8：15～11：30

呼吸器内科（金曜に限り）： 8：15～11：00

平日／午後

消化器内科（月曜日）： 13：00～14：30

整形外科（月曜日）： 14：00～15：30

整形外科（金曜日）： 13：00～15：30

休診日：土曜日・日曜日及び祝祭日

年末年始（12月29日から翌年1月3日まで）

※急患の方はこれに限らず24時間対応いたします。
まずはお電話ください。



編集後記

寒さが身にしみる季節になりました。体調を崩しやすい時期ですので、体調管理にしっかり気をつけたいですね。今年もインフルエンザが流行っています。年々流行時期が早くなっている印象があります。

当院では1月31日までインフルエンザ予防接種を受け付けております。予防接種の予約・受付・お問い合わせなど、ご不明な点がございましたらお気軽にご相談ください。また、体調不良の際にも遠慮なくご連絡いただければ、当院スタッフが誠心誠意対応させていただきます。

植木病院だより

Vol.43
令和7年冬

発行所 〒861-0136 熊本県熊本市北区植木町岩野285-29
TEL096-273-2111 FAX096-272-2117 熊本市立植木病院

発行人 三角 郁夫

公式HP



基本理念

信頼と満足の得られる全人的医療の提供

基本方針

患者さん中心の医療

安全医療の推進

地域に密着した連携医療

たゆまざる質向上と自己研鑽

健全経営の確保



今年も残りわずかとなりました。1年間、大変お世話になりました。心より感謝申し上げます。本年は、住民の方々との交流を深めるため、運動と栄養を通じた健康維持、生活習慣病予防をテーマにした健康教室の開催や、地域の夏祭りや運動会に参加させていただきました。また、院内の設備につきまして昨年の心エコーの更新に続き、簡易HCU（ハイケアユニット・高度治療室）を整備し、一般病棟では対応が難しい重症の患者様も受け入れられるようになりました。ただ、診療科の充実や医師の確保がまだ十分でないことから、お受け

入れできる疾患が限られ、入院の受け入れが限定的となっております。多くの医療機関と同じく、厳しい財政状況ではありますが、来年は医師の確保と診療科の増加をめざし、改善に努めてまいります。

今後ともご支援のほどよろしくお願い申し上げます。



病院長 三角 郁夫

熊本県心臓リハビリテーション推進協議会より活動証明書と感謝状をいただきました！

当院は2023年より熊本県心臓リハビリテーション推進事業に参加し、心臓リハビリテーション（心臓リハビリ）の普及活動をおこなっております。

この度、活動に参加している看護師1名と理学療法士1名に活動証明書と感謝状をいただきました。

今後も、心臓病を抱え心臓リハビリを受けている皆様やそのご家族が安心して住み慣れた地域で暮らすことができるよう支援を続けてまいります。

心臓リハビリテーションとは？

心臓リハビリは心臓や血管の病気をもつ患者さんに対して、寿命を伸ばしたり生活の質を上げたりすることが確認されている治療法の一つです。

対象となる患者さんは狭心症、心筋梗塞、末梢動脈疾患、大血管疾患、心不全、心臓手術後、肺高血圧症と多くの心臓や血管の病気を含みます。心臓の働きが落ちている患者さんはもちろんですが、比較的元気で狭心症などの持病がある方でも心臓リハビリの効果が確認されています。また、心不全や狭心症、心臓や血管の手術で入院し退院した後も外来での心臓リハビリを続けることが推奨されています。

熊本県心臓リハビリテーション推進事業はどんな活動をしているの？

心臓病になってしまっても、安心して楽しく過ごしていく熊本県を目指しています！

病院などの施設間連携を強化する取り組みを行い、病院が変わってもスムーズに心臓リハビリが受けられるよう連携バスの作成や心臓リハビリを実施している施設をMapにして情報提供しています。

研修会や市民公開講座の開催や、SNSなどの広報活動を行い、医療従事者や市民の方々へ心臓リハビリの普及や啓発活動を行っています。

心臓リハビリの専門家を増やすため、研修会の開催や資格取得への支援を行っています。

詳しくは、熊本県 脳卒中・心臓病等総合支援センターホームページ内の「熊本県心臓リハビリテーション推進事業」をご参照ください。



●ナイスドライの受け入れを行いました●

熊本市の「ナイスドライ」は、中学生が社会に一歩踏み出すための職場体験学習であり、地域と学校が連携して子どもたちの未来を支える大切な教育活動です。

10月28日から30日の3日間、当院では植木北中学校の生徒3名を受け入れました。生徒たちはスクラブ（医療用ユニフォーム）を着用し、各医療部門で説明を受けたり体験活動を行いました。皆、やる気に満ちあふれ、普段はなかなか目にすることのない病院の設備や医療スタッフの仕事について一生懸命学んでいました。



●令和7年度 健康教室を開催しました●

第1回 6月24日開催

テーマ：「日頃の運動の大切さ～元気で長生きするために～」

講 師：当院リハビリテーション室の戸塚理学療法士

内 容：日々の運動の重要性や注意点、継続のコツについての話の後、参加者の皆さまは動画を見ながら椅子に座ったまま気軽にできる体操に挑戦しました。



第2回 8月26日開催

テーマ：「高血圧と食事」

講 師：当院栄養管理室の青井管理栄養士

内 容：高血圧が体に及ぼす影響や、原因となる塩分が普段の食事にどの程度含まれているかなど、気になる情報を数多く紹介しました。特に「インスタント麺の付属スープや調味料はすべて使い切らない」「お刺身やお寿司をいただく際は醤油にべったり浸さない」など、日常生活で無理なく取り入れられる減塩の工夫についての話では、参加者の皆さまが熱心にメモを取りながら耳を傾けていらっしゃいました。



第3回 11月25日開催

テーマ：「動悸について」

講 師：三角院長

内 容：身近な動悸の症状の説明から自身が診察してきた患者様に多い症状の前触れなど、これからの生活の参考になる話が多くありました。



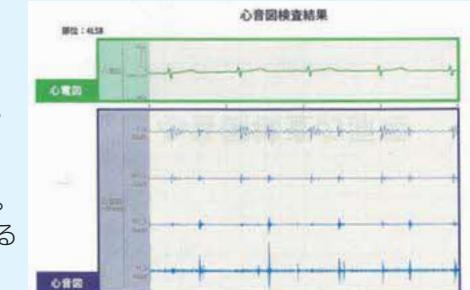
多くの皆さまにご参加いただき、誠にありがとうございました。今後も健康教室を開催予定ですので、植木病院からのお知らせやホームページにて随時ご案内いたします。

●検査部よりお知らせ●

当院で「心音図検査」を受けられます（健康診断・一般診療に対応）。

心音図検査とは？

心臓の「音」と「電気の動き（心電図）」を同時に測定する検査です。これにより、心臓の弁の動きや心臓の筋肉の動きに異常がないかを調べることができます。特に以下の病気の早期発見に役立ちます。



【心臓弁膜症】心臓にある4つの弁のどこかがうまく動かなくなる病気。高齢になるほど増えやすく、症状が出てからは進行が早いため、早めの発見が大切です。

【心 不 全】心臓の働きが弱くなり、息切れやむくみなどさまざまな症状を起こす病気。

心音図検査では「心雜音」を目で見える形にすることで、医師の診断を助け、病気の早期発見・早期治療につながります。

検査の流れ

方法：専用の機器（AMI-SSS01）を左胸に数十秒あてて、心臓の音を記録します。

結果：検査後すぐにAIによる仮の報告書が出ます。その後、専門医が心音図を確認し、数日以内に最終結果をご報告します。

ポイント

- 検査は数分で終わり、体への負担もほとんどありません。
- 結果はAIと専門医の両方で確認するため、安心して受けいただけます。